

縮小社会研究会



第 50 回研究会

日時：2021年2月14日、13:00-14:30

所：オンライン(zoom)

<https://us02web.zoom.us/j/84964388970?pwd=QXJ3S0d6VzVMWXEzUysybElJbWpVUT09>

ミーティング ID: 849 6438 8970

パスコード: 566821

新自由主義とグローバリズムで世界は動いています。その結果は貧富の差の拡大、環境悪化です。それに対して、地域から政治、社会を変えていこうという動きが増えています。地方自治とは何かを伊藤公雄さんに話してもらい、そのあと地方議会などで運動をされている方にも話題提供をしてもらいます。

講演

「地域から生み出す自然との共生・草の根のデモクラシー ～ヨーロッパにおけるミュニシパリズムの経験から学ぶ～」

伊藤公雄（京都産業大学教授、京都大学名誉教授）

講演概要：イタリアのナポリやスペインのバルセロナで開始されたいわゆる「ミュニシパリズム」の運動は、現在、フランスにおいても大きな広がりを見せている。ミュニシパリズムとは、municipalつまり地方自治体を軸に社会を変革していこうという動きだ。多くの地域でリーダーシップをとるのはグリーン（環境派）のグループである。これに草の根の左派やリベラル政党のグループが熟議を通じて連携し、選挙を戦い、自治政府を担いつつある。このミュニシパリズムの運動をそのまま日本に「輸入」するつもりはないが、この動きは、今後の日本社会を考える上で大きなヒントを与えてくれそうだ。



参加登録：非会員の方は、松久 (h.matsuhisa@shukusho.org) まで氏名と所属などをお知らせ願います。参加費は無料です。

一般社団法人 縮小社会研究会 e-mail: jimukyoku@shukusho.org HP: <http://shukusho.org/>